

責任のある走り

✓ 責任のある走り概念

私たちは長い間、ブランドは使う人の価値感を反映するものである信じてきました。Brooksでは、走ること、活動的であることを人々に目覚めさせるよう取り組んでいます。確実性、情熱、焦点、努力を持ってこの目標に向けて尽力しています。この目標の達成には、常に誠実に、尊敬の念、および優秀さのある行動が必要であることを、認識しています。この原則を、お客様、消費者、および走る環境との関係のみでなく、ビジネスの運営環境にも適用しています。

Brooksでは、お客様に製品を買っていただくことより大切にしていることがあります。お客様に当社の製品を快適に使用して頂くことを望み、その実現を信じていますが、それよりも深いところに関心を寄せています。

私たちは、人および皆が共有する世界を大切にしています。健康な身体と健全な精神を大切にしています。命が長く繁栄できる環境の発展における私たちの役割について深刻に考えています。そして、人類や地球に与える影響を最小限に抑えた優れた走るための道具の開発に尽力しています。

これはどういう意味でしょうか？ Brooksでは、これが事業のやり方、つまり生き方です。私たちが環境にどのような影響を与えるかを認識し、当社の商品を作り、使用する人たちを尊重するということです。変革の動因となるべく当社に内在する将来を見据えた選択です。地域社会への貢献であり、行動規範に社会的責任を持つということです。すべてが環境に対する責務であり、再生不能で有害な材料、エネルギー源、および生産方法に代わる、許容できる代替手段の発見に努めています。

人類および地球を守ることは、終りのないレースです。私たちはこのレースに参戦しています。

✓ 責任ある走りの焦点

Brooksは最上のビジネス倫理に従い、環境と人権を尊重するビジネスの実現に努力しています。つまり、私たちは、人および皆が共有する世界を大切にしています。命が長く繁栄できる環境の発展における私たちの役割について深刻に考えています。Brooksでは、社会問題、何よりも製品の製造およびマーケティングに携わるすべての社員の安全と公平な待遇に積極的に取り組んでいます。

✓ ビジネス倫理の基準

誠実性のないビジネスは、繁栄することも、活気付くことも、成功することはありません。Brooksでは、法的に要求される事柄以上に、親会社が設定した倫理的なビジネス基準、および Berkshire Hathaway Inc.の CEOである Warren Buffett氏の指針を支持し、順守しています。

「・・・従業員には、自分の意図的な行動が、事実に基づいて批判的なレポーターが書く地方紙の翌日の一面に載り、配偶者や、子供、友人に読まれることを望むかどうかを自問して頂きたい。」

✓ 行動規範

✓ 調達戦略

「お目にかかれて光栄です。商談成立ですね！」では **Brooks** の役に立ちません。ビジネスパートナーと堅実かつ長期的、さらには互いに有益な関係を築くため、**Brooks** は慎重に製造者(メーカー)を選定しています。取引関係を築く前に、必ず個々の会社が当社の社会的なコンプライアンス基準を満たしているか確認します。**Brooks** の靴または特殊衣類の生産する前に必ず、その工場を訪問して施設を観察し、第三機関による社会的なコンプライアンス監査を実施してから生産者を承認します。**Brooks** の品質に対する義務として、最善の設備および作業環境を備えたビジネスパートナーを探求し続けています。

✓ サプライヤの監視と改善

ビジネスパートナーが優れた作業環境を維持しているかどのようにして確認するのでしょうか？**Brooks** では、定期的に工場を訪問し、現地の内部品質管理検査員より受け取る全般的な状況に関する報告書により、工場を監視しています。さらに、すべての工場は提携開始時点で見直され、以後毎年、独立した第三機関の監査人により、安全および労働条件を査定しています。この監査は予告なしに行われ、工場の機器検査、文書および手順の精査、従業員のインタビューなどが行われます。監査終了後 60 日~90 日以内に追跡検査を実施して、コンプライアンスの継続および報告されたすべての懸念事項の改善を確認します。

✓ サプライヤ・トレーニング

規則書を読むことを好む人はいません。**Brooks** では、代わりにより総合的な CSR トレーニングを展開しています。パートナーを同席し、社会的および環境的な原則を伝え、持続的な改善を達成するために、協力して、コンプライアンス関連の問題点の根原を特定し解決しています。サプライヤは、生産国の労働規約の必要条件、環境責任、サプライ・チェーンの安全性、および CSR プロジェクト管理の基礎について学びます。現地トレーニングの内容は、カスタマイズ可能です。これは、サプライヤが学びたい事柄について、質問票に答えることにより、内容が決定されます。このトレーニングは、現行のパートナーに現地の言語で無償で提供しています。食事の支給も行っています。

✓ 地域社会の関与

走ること、活動的であることを人々に浸透させるという **Brooks** の目標は、**Brooks** の提供する「Run B'cause」プログラムにも採用されています。このプログラムでは、**Brooks** のスポーツと健康なライフスタイルに対する情熱を共有する組織、個人、およびイベントに対して現物支給という形で製品を提供し支援しています。**Brooks** の専門分野でさまざまな利益を生んでいる地域社会のグループ・プロジェクトに社員が参加する場合は、毎年有給休暇が与えられます。**Brooks** は地域社会と同等の力を持つ組織に過ぎず、地球とそこに共存する人々にプラスの効果を与えるために **Brooks** ができること、その能力と責任を実現しています。

✓ グリーンルーム

ランニングには、適切な道具を使うこと以外に、走りたいというエネルギーと願望しか必要ありません。会費、旅費、リフト券、グリーンフィーなどは不要です。その他にランニングを楽しむために必要なのは、安全な道、澄んだ空気、新鮮な水です。

つまり **Brooks** は、本質的に自然と連携しているということです。製品材料の調達手段、製品の生産方法が関連しています。製品の使われ方、寿命に達したときの状態なども関連しています。

真実を伝える精神と事実が **Brooks** のすべての行動に浸透しています。製品を造ることは、同時に環境に影響を及ぼす副産物を生成しているであると認識しています。**Brooks** はこの事実に関心を持ち、変わり続けるこの惑星のニーズを支援するために絶え間ない努力を続けます。

環境を守るという責任を果たすための Brooks の取り組みをグリーンルームをご覧ください。

✓ イニシアティブ／パートナーシップ

Brooks は信頼性のあるアウトドア業界および環境保護団体と積極的に協力して、アイデアを共有し、現行のビジネス慣行および、その人々や地球に対する影響について分析しています。例えば：

Brooks は [Outdoor Industry Association \(OIA\) Eco Working Group](#) 積極的なメンバーです。60 以上のアウトドア企業で構成されるエコ・ワーキング・グループ (EWG) は、2007 年に、OIA が組織したアウトドア産業関連の環境維持に関する問題点を調査する団体です。通常のグループ会議および活動に加えて、Brooks の従業員は EWG の材料および消費者向包装のサブグループにも参加しています。

Brooks は最近、自社における持続可能なビジネス慣行を評価するために [The Bainbridge Graduate Institute](#) と提携しました。この機関は、Brooks の社会的および環境的な影響を評価した後、現行のプログラムを改善する方法について助言を与えてくれました。その結果、事務所業務、フットウェアのデザインおよび開発手順、マーケティングおよびコミュニケーション、二酸化炭素排出量の評価などの分野では、既に進歩を遂げていることが判明しました。

Brooks Sports は、[社会的に責任のあるビジネス・ソリューションを世界中の多くの大手企業に提供する非営利のビジネス団体 Business for Social Responsibility \(BSR\)](#) のメンバーです。相談サービス、議会の開催、および調査を通じて、BSR はさまざまなタイプの企業および懸念を持つ株主に協力して、より公正で持続可能な世界経済の構築に勤めています。Brooks は、BSR の倫理的調達ワーキンググループのメンバーであり、半年毎の会議で、社会的責任、環境の動向、グローバルなサプライチェーンにおける健康教育および作業条件を改善するための提携機会について議論し、ブランド間の最善方法を共有しています。

Brooks は、持続可能性は一連の行為であると認識し、それを支援する取り組みの開発をし続けます。現在 Brooks は [OASIS Environmental](#) および、[Sustainable Business Consulting](#) の持続可能性のアドバイザと共に、私どもの成長を推進すべく作業を進めています。

上記の団体に加え、Brooks は以下の業界団体と協力しています。

- [BioEnvironmental Polymer Society](#)
- [Society of Plastics Engineers' Environmental Plastics Technical Division](#)
- [American Society for Testing and Materials' Environmental Plastics Technical Committee](#)
- [Conservation Alliance](#)

✓ 製品の安全性

Brooks Sports は、ここに当社の製品が 2008 年消費者製品安全性改善法 (CPSIA) の下、適用されるすべての規則、禁止令、標準、および規制を順守していることを証明します。一般適合性証明書は、小売業者および米国のお客様は CPSIA@brooksrnning.com に E メールで要求されるか、Brooks カスタマ・サービス・チーム (TEL : 877-427-5296) に連絡されることにより入手可能です。さらに、Brooks では、当社製品への使用が禁じられている 140 種以上の化学物質を追跡しています。この取り組みを推進するため、化学的責任の検証プログラムの設定を準備しています。Brooks は、自社製品に影響を及ぼす可能性のある物質の使用禁止を規定した法律 (REACH : 化学物質登録評価許可規則など) も監視し続けています。また、必要に応じて、当社ポリシー、生産および調達のプロセスを変更します。

✓ 進捗と重点分野

私たちは人類および地球を生涯を通じて守らなければなりません。**Brooks** は、工場の改善、サプライヤ・トレーニング、材料の調達、製品設計および開発、梱包、営業促進用材料などの分野で、飛躍してきました。同時に、人や環境への影響がすべて順調でなかったことを認識しています。**Brooks** では、現在の課題とおよび欠点をは認識し、各分野における当社による影響を減らすための解決策を見つけるべく全力を注いでいます。例えば：

- サプライ・チェーンにおける労働時間の問題に取り組んでいます。**Brooks** は、大規模な工場と提携していますが、それでも許容時間外で働く工場があります。問題点は、ほとんどが工場レベルにおける方針および規定の浸透が不十分であることですが、同時に発注の遅れまたは材料の納入遅れなどが原因であることも否認しません。現在 **Brooks** は、根源を解決する管理システムを開発し、労働時間に大きく影響する生産計画やリスク管理（緊急注文など）、その他の課題について提携工場におけるトレーニングを増やしています。
- 環境面では、コスト効率が高く、厳しい稼働環境に耐えられる（性能は自社の技術的製品を要求）、環境にやさしい材料を探求し続けています。確固たる環境条件およびパフォーマンス特性の双方を誇れる材料を調達することはできても、材料の値段は変わりません。業界の調査では、より環境にやさしい製品であれば値段が高くても支払う意思がある顧客が多いと言われてはいますが、そこには超えてはならない価格の上限があります。**Brooks** の、環境面を考慮したデザインにより、これらの高価な材料コストの一部を相殺する方法、つまり部品点数を減らす、またはより効率の高い製造工程を導入するなどの方法を実現しました。
- サプライ・チェーン上流におけるコンプライアンスと慣行を監視して、影響を与える能力を開発しています。**Brooks** では直営生産工場を少数しか持っていないため、コンプライアンスを確認する効率的なプログラムを採用しています。ただし、材料サプライヤ、さらにはその他の下請けサプライヤの上流の監視はより困難です。例えば、**Brooks** は 140 種の使用制限物質を積極的に追跡していますが、上流になるほど正確な情報の追跡が困難になります。**Brooks** では、このような上流のサプライヤと、より効率の良い責任あるパートナーシップを構築すべく勤めていますが、引き続き注意深く促進させる必要があります。

✓ よくある質問

● **Brooks** はどこで製品を生産していますか？

Brooks の高性能ランニング・ギヤのデザイン、設計、構成部品の特定、縫製は米国内で行い、生産は世界各地の工場で行なっています。生産工場は、中国、マレーシア、ベトナム、台湾、韓国、トルコ、ギリシャ、イスラエル、フィリピン、タイ、カナダにあります。

● **製品の生産場所はどのように選びますか？**

Brooks は、高級の小売店で販売される高性能の特殊なランニング・ギヤのみを生産しています。**Brooks** の品質標準は、業界最高であり、お客様もそれを期待していると信じています。このような基準を維持するため、**Brooks** では業界最良のパートナーと提携しています。**Brooks** 本社のある米国でデザイン、設計、構成部品の特定および縫製を行います、生産は、これらの製品を生産するための社会基盤、資源、生産能力、および妥当な商品原価を満たす世界各地の工場で行なわれます。

● **工場はどのように選択しますか？**

ビジネスパートナーと堅実かつ長期的、さらには相互に有益な関係を築くことを目指し、**Brooks** は特に慎重に生産者を選定しています。取引関係を構築する前に、個々の会社が社

会的な順守規準を満たしていることを確認します。Brooks の靴または特殊衣類の生産する前に必ず、その工場を訪問して施設を観察し、第三機関による社会的なコンプライアンス監査を実施してから生産者を承認します。工場に対して、Brooks の商品の生産に使用制限物質を使用しないと誓約することも要求します。Brooks の品質に対する義務として、最善の設備および作業環境を備えたビジネスパートナーを探求し続けています。

- **工場とはどの程度連絡を取り合うのですか？**

Brooks は、すべての工場と絶え間なく連絡を取り合っています。Brooks の調達担当者と開発担当者は工場と毎日連絡し合うのみでなく、定期的に訪問しています。第三機関による社会的コンプライアンスおよび安全性の監査に加え、社内の品質管理検査員が、工場で定期的に監査を行います。

- **Brooks は、会社の行動規範に違反した工場との関係を絶ったことはありますか？**

はい、あります。Brooks は、慎重にパートナーを選定し、サプライヤに対し、社会的、および環境の原理の教育を行っています。そのため、何らかの問題が生じた場合には、これらの分野での継続的な改善に向けて協力し合うことができます。工場が必要な改善を行なうことを奨励し、これを支援することは Brooks のポリシーです。工場が改善を行なうことを躊躇する場合には、提携を解消します。

- **どの国がより環境にやさしいシューズを供給していますか？**

Brooks シューズはすべて米国内でデザインされ中国南部で生産されています。

- **Brooks のシューズを生産する国は国際労働機関 (ILO) 規約で批准され、その影響を受けていますか？**

Brooks 製品はすべて米国内でデザインおよび設計され、中国南部で生産されています。中国は、人種差別 (C.100, C.111) および児童労働 (C.138, C.182) に関する、ILO の基本的な 4 部会に承認されています。中国は、すべての ILO の原則で承認されていないため、各工場は、「職場環境に関するポリシーと誓約」の文書に署名する必要があります。この文書で、工場は地域の労働法 (年齢の必要条件、公平な給与を含む) を順守すること、児童の採用、強制労働、奴隷的労働を行わない、すべての従業員に対し適切な食事、住居および、医療保障を提供することに合意します。

- **労働者の権限がサプライヤに尊重されていない場合に、労働者が苦情を訴えられる手段はありますか？**

はい、労働者の権限がサプライヤに尊重されていない場合に、労働者が苦情を訴えられる電話番号および住所を備えています。電話または手紙を受領した場合には、第三機関のサービス会社が翻訳して Brooks に伝える契約を結んでいます。住所と電話番号は行動規範に掲載されています。行動規範は各工場で、すべての従業員が利用しやすい場所に、作業員が使う現地言語で作成されています。

- **苦情が会社に提起されたとき、Brooks ではどのような苦情解決活動を行いますか？**

Brooks の親会社の人事管理チーム「Fruit of the Loom」がすべての電話と手紙の内容を精査します。調査が必要な場合には、Fruit of the Loom が Brooks と協力し、必要に応じて、連絡者より申し立てたすべての違反を調査および修正します。

- **Brooks の二酸化炭素排出量とは何ですか？**

Brooks は、自社の持続可能なビジネス慣行を評価するために、最近 [The Bainbridge Graduate Institute](#) と提携し、特に二酸化炭素排出量に力を注いでいます。配送、移動、事務所および流通センターにおける作業により生じる環境への影響について、また、最も環境に大きな影響を及ぼしているのは工場レベルであることを認識しています。現段階では、工場における正確な二酸化炭素排出量の評価は公表されていません。Brooks が調達する材料のサプライ・チェーンについて、およびそのパートナーが Brooks の使用する技術を開発するために負う影響の調査を始めると、状況は濁ってきます。これらをすべての考慮しても、

正確で完全な二酸化炭素排出量を見極めるのは至難の業です。これは、全世界的に承認された追跡方法ができるまでは変わりません。そのため、現時点で **Brooks** は、二酸化炭素排出量の合計を正確に示す代わりに、現段階で実行可能であり、追跡可能である環境改善に焦点を合わせています。例えば、製品の創造に向けた環境に取り組むデザインなどです。現在 **Brooks** では、[OASIS Environmental](#) および [Sustainable Business Consulting](#) の持続可能性のアドバイザーと共に、二酸化炭素排出量などの分野における **Brooks** の発展を推進すべく作業を進めています。

• **どのようにして持続可能性をビジネスに取り入れていますか？**

Brooks には、積極的で、アウトドアを楽しみ、個人的に環境保護に関心を持つ社員がたくさんいます。この草の根的情熱は、継続される取り組みを作る頑丈な基礎を会社与えてくれました。しかし、すべての事業を運営し、持続可能性を柱とする戦略的な決断をすることは、やさしい任務ではありません。これは続けることが重要な旅であり、挑戦であると同時にやりがいのある任務です。**Brooks** では、環境保護に関する取り組みは、コア・ビジネスの価値基準に組み込まれています。つまり、全社員が常に環境を念頭において仕事をする権限を持つということです。**Brooks** では、会社の取り組みとビジョンに焦点を置く戦略的持続可能性チームを設け、全社的に個人のゴールを設定しています。持続可能性は、個人またはチームに依存するものではありません。全社員が問題点およびその解決に貢献するものです。